

中央公民館地区

「菊花展」

撮影場所 アステ1階
びいぶう広場

毎年11月初めに開催の川西菊花協会主催の展示会。会員労作の大菊などが展示されます。

中野 満



「野鳥と親しもう」

撮影場所 猪名川河川敷

いつもは土手道を車を走らせながら眺める猪名川ですが、河川敷に下りてみると思いのほか川の流れてに沿って自然があり、20数種類もの多くの野鳥を見ることが出来、新しい発見でした。

嶋田 平一

「川遊び」

撮影場所 ドラゴンランド

様々な生き物のいるせせらぎは子どもたちの天国。せせらぎは、たんけん・はっけんの場であり、感動の場になっている。

榎原 朋子



「小戸神社のくすのきと赤い鳥居」

撮影場所 小戸神社の境内

くすのきの緑と赤い鳥居のコントラストが気に入っています。

匿名希望



「呉服橋くれはばしから見たビックハープ」

撮影場所 呉服橋より

阪神高速木部延伸によって昔の街並みはなくなりましたが、よき昔のことと思い出されます。

吉村 俊雄



「阪神高速の名物ビックハープ」

撮影場所 猪名川河川敷

土日の夜には照明灯がつきます。夏の夜の楽しみとなっています。

高橋 千晶

「川西の市街地を見渡す」

撮影場所 五月山

毎日早朝AM5時より自宅を出発し、川西を眼下に見渡しながら、ウォーキングしています。

吉村 近子



「染色工場跡地の住宅群」

撮影場所 五月山

岡山へ移転した染色工場跡地には、たくさんの戸建て住宅が建ち並びました。

吉村 近子



おおへ 「小戸神社・春」

撮影場所 小戸神社入り口前

小戸地区に引越ししてきたばかりです。落ち着いたたたずまいが気に入っているのですが、参道の美しい桜並木を見て、ますますこの地区が好きになりました。

匿名希望



「灯籠のある街路」

撮影場所 小戸神社参道

176号線から小戸神社方面に曲がると、現在は普通の住宅街なのですが、かつての参道だった名残の石灯籠が数多く残っています。普通の住宅街と石灯籠の組み合わせがどこかユーモラスなたたずまいです。

匿名希望





「春の頃」

撮影場所 絹延橋

川西のシンボル、桜とビッグハープ橋です。

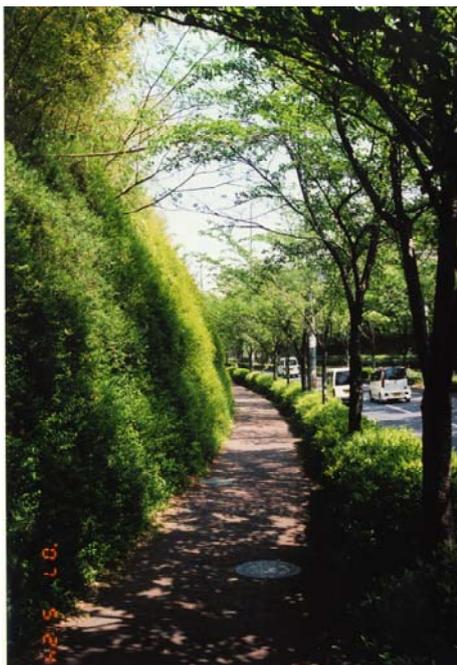
池園 厚

「まちの番犬？」

撮影場所 小戸神社参道入り口

現在は住宅街になっている参道に狛犬が今もたたずんでいます。かつては神社の入り口で睨みをきかせていた狛犬も今は地区全体のために睨みをきかせてくれているのでしょうか？

匿名希望



「新緑の歩道」

撮影場所 川西猪名川バイパス（火打）

市内有数の幹線道路。車で通っても素晴らしいが、歩道は又違った風景。新緑のシャワーを一気に浴びて、身心共にリフレッシュした。

三浦 一兆

「絹延橋堰」

撮影場所 絹延橋付近

静かな水の流りが心を癒してくれます。

池園 厚



「たそがれ」

撮影場所 絹延橋付近

夕暮のライトアップがとても美しいです。

池園 厚

「止まり木のふるさと」

撮影場所 藤ノ木稲荷（小花）

看板に引かれて入ってみれば、果たして故郷出身のママさんの店。駅前再開発地区に隣接する昔からの飲み屋さんの集う一角にある。お隣の由緒ある「藤ノ木稲荷」に守られているらしい。

三浦 一兆



しょうぶくじ 「勝福寺の邪鬼」

撮影場所 勝福寺境内

川西の古刹勝福寺の本堂階段脇の「天水杵」を支える邪鬼の一匹。ギリシャ神話のアトラス神を思い起こさせる姿。

三浦 一兆



「満願寺の紅葉」

撮影場所 満願寺

満願寺の仁王門を抜け参詣道を歩むと、そこにはハッとするような絢爛豪華な秋の装い。

高橋 悟

「桜と満仲」

撮影場所 JR川西池田駅前

大阪に行く途中、桜との対比が良いので撮影しました。

飯塚 欣三



「さくら1」

撮影場所 八坂神社

いつも通る神社の中、桜がきれいで、ふだんとちがう感じがした。

堀内 啓司 (小5)



「さくら2」

撮影場所 八坂神社

桜が咲くと、多くの人が集まってきます。

堀内 啓司 (小5)



「猪名川」

撮影場所 猪名川（ドラゴン公園東側）

水量による川の音の違いや、四季による鳥や花や木の移り変わりを楽しんでいます。

匿名希望



「夕暮れ時のドラゴン公園」

撮影場所 ドラゴン公園

楽しさあふれる公園も、夕暮れ時には静けさに包まれてゆきます。

匿名希望



「満願寺の夕暮れ時」

撮影場所 満願寺の山門前

静かな夕暮れ時は、心が安らぎます。

匿名希望

「休日の市民広場」

撮影場所 市役所の市民広場

休日の市民広場は、ホッとします。モニュメントもかわいいです。

匿名希望

